

学校再編協議会だより

発行者 学校再編協議会 会長:岩木 豊 副会長:中山 哲也

第11回学校再編協議会(最終回)の報告【11月27日】

本協議会も第11回目を迎え、最終回となりました。いよいよ、平成25年4月に新しい小学校「天の原小学校」が誕生します。今回は、これまで準備をしていただいていた「天の原小学校」の校章と校歌の披露が行われました。まず、協議会に先立ち、本市教育委員会を代表して宮田教育長がご挨拶されました。

宮田 忠雄 教育長 挨拶(要旨)

「天道・笹原小学校再編協議会」は、来年4月に開校する天道・笹原の両小学校の再編整備後の新校の開校に必要なことをご協議いただくために、PTA・地域の皆様及び学校に設置をお願いし、平成23年7月に発足以来、実に11回にわたる会議を開催いただきました。

第1回の協議会におきまして新校の校名案について諮問させていただき、昨年11月にその答申をいただき、「天の原小学校」に決定しました。本年7月に行われました青少年健全育成弁論大会での笹原小学校5年生児童の発表の中に、『「天の原小学校」の名前は、天道・笹原両校の名を一文字ずつ等しく残しながら、新しい学校で子ども達に大空をのびのびと羽ばたいて欲しいとの思いが込められているそうです。今までの両校の思い出・伝統を引き継ぎながら、天道小学校の友だちと一緒に、今度は私たちが伝統を作っていきます。』と、新校に対する思いを綴ったところがありました。教育委員会では、来年4月に開校する「天の原小学校」が、このような子どもたちの希望を大切にしながら、子どもたち、保護者、地域の皆様とともに新たな伝統をつくり、皆様に末永く愛される学校となるよう願っております。

また、校歌や校章についても、募集から決定に至るまで、子どもたち、保護者、地域の皆様、教職員それぞれの意をくみ取っていただく手順を踏んでいただいたことは、今後の「天の原小学校」の発展に心をひとつにして取り組んでいこうという風土づくりにもつながったことと心強く思っております。

さらに、通学路の安全対策では、夏の暑い時期に皆様で通学路を実際に歩いてご確認・ご検討いただきました。また、施設の整備につきましては、天領小学校の体育館を視察いただき、基本設計の段階から、教育活動の充実はもとより、地域の有効な活用や防災の観点からも貴重なご意見を賜りました。このご期待に応えるべく、教育委員会では、子どもたちが一日でも早く快適な環境で活動できるよう体育館の改築工事や校舎の改修工事を進めております。

このように、委員の皆様には協議会発足以来、約1年半にわたりまして、天の原小学校開校のために、お忙しい中、貴重なお時間を裂いてご協力を賜り、深く感謝いたしております。今後は、両校の閉校式、笹原小への移転、天の原小学校の開校式等、様々な計画がございますが、教育委員会といたしましては、天の原小学校が地域の皆様から愛され、市民に誇れる素晴らしい学校になるよう努力して参りたいと考えております。

最後になりますが、委員の皆様、長い間ご協力いただき、本当にありがとうございました。

校歌・校章の披露及び作成者・補作者の紹介



【天の原小学校 校章】

- 校歌作成者
- ・作 詞 橋本 信男 さん
- ・作 曲 井上 昌男 さん
- 校章作成者
- ・デ ザ イ ン 吉田 智哉 さん
- ・デザイン補作 奥苑 和司 さん

会場で校歌・校章が披露されると、拍手がわき起り、これまでの天道・笹原の学校再編にご尽力いただいた再編協議会の皆さんの『天の原小学校』への思いが表れているようでした。

校章に込められた思い

校章は、「広々とした大空」と「子ども達に大空をのびのびと羽ばたいて欲しい」という意味を表し、子ども達が健やかに成長することを願ったデザインです。

校章の色は、天道の黄色、笹原の緑色を取り入れ、背景は大空をイメージしています。

校歌に込められた思い

歌詞は、両校の児童や保護者、地域の方々から寄せられたキーワードを基にしながら、地域の自然や歴史、そして未来への思い等が込められています。

曲は、歌詞に込められた思いを大切にしながら、子ども達が口ずさみやすく、地域の方々からも愛され、永く歌い継がれる校歌になって欲しいとの思いが込められています。

天の原小学校校歌

作詞 橋本信男
作曲 井上昌男

か が や く あ さ ひ に み い け ざ ん
み ど す り の だ さ い ち に り ん と た た ち
あ ど を を の は だ い ぐ く に り ん と た た ち
す こ 一 み の れ き ら し を む ね 一 に だ ち
こ き 一 こ ろ の と う か め ざ し て た く 一 え よ し う
こ 一 こ ろ ひ と つ の わ に な っ て ほ 一 な の ま な び や
こ 一 せ い を い か す ふ か い ち え い き ぬ く ち 一 か ら
あ 一 せ い を い み ら い へ は ば た こ う へ い わ な せ 一 か い

つ く ろ う よ う あ あ な ま か よ し う
そ だ て こ う よ う あ あ あ ま の ほ ち ぼ し う
き ず て こ う よ う あ あ あ ま の ほ ち ぼ ち う
な が よ し み ん な の あ ま の ほ ら し ょ う が っ こ う
ま な ぼ う み ん な の あ ま の ほ ら し ょ う が っ こ う
の び ち め ん な の あ ま の ほ ら し ょ う が っ こ う

三

明日を育む 有明海
希望目指して 進ばたく
平和な未来へ 築こうよ
ああ伸びゆく 伸びゆくみんなの
天の原小学校

二

緑の台地に 凜と立ち
心と体 鍛えよう
個性を生かす 深い知恵
生きぬく力 育てよう
ああ学ぼう 学ぼうみんなの
天の原小学校

一

輝く朝日に 三池山
石炭(すみ)の歴史を 胸に抱き
心ひとつの 輪になつて
花の学び舎 創ろうよ
ああ伸びゆく 伸びゆくみんなの
天の原小学校

岩木会長よりのお礼の言葉

校歌・校章の作成者・補作者の方々からご挨拶を頂いた後、再編協議会を代表して、岩木会長より、4人の皆さん方へのお礼の言葉が述べられました。

今日の披露に向けて、新しい校歌を練習していた両校の5年生が、自然と口ずさみながら帰宅している姿を見かけることがあります。

そんな様子から、この校歌・校章が、『天の原小学校』の児童の心にいつまでも残る校歌・校章であることを確信しています。

